

第8章 そ の 他

1 人材育成の状況

(1) 学会等指導医・専門医の状況

区分	日本内科学会	日本消化器病学会	指専	日本消化器内鏡学会	日本呼吸器学会	指専	日本血液学会	会日本糖尿病学	指専	日本肝臓学会	指専	日本神経学会	指専	日本循環器学会	指専	日本小児科学	会日本腎臓学会	指専	日本外科学会	指専	日本消化器外科学会	指専	日本病理学会	指専	日本臨床細胞学会	指専	日本救急医学	指専	日本麻醉科学会	指専	(単位:人)	
中央病院	11	10	4	3	7	2	4	3	6	1	3	1	3	4	2	2	1	3	1	1	3	1	1	5	14	5	4	1	2	1		
厚生病院	4	3	4	4	7	2	4	3	6	1	3	1	3	4	2	2	1	3	1	1	3	1	1	5	11	3	4	1	2	1		

※※※中央病院における日本心血管インターベンション学会の指導医2のうち1は名譽指導医

日本医学会は腫瘍病院の指導医としての養成に努めます。

(2) 専門認定看護師等養成の状況

H30.4.1現在

区分	認定区分	人数	年度別内訳												摘要	
			H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
中央病院	がん専門看護師	1	1													
	救急看護認定看護師	2			1										1	
	感染管理認定看護師	3		1										2		
	不妊症看護認定看護師	1			1											
	皮膚・排泄ケア認定看護師	1				1									1	
	集中ケア認定看護師	1					1									
	新生児集中ケア認定看護師	2						1						1		
	緩和ケア認定看護師	1							1							
	がん化学療法看護認定看護師	1							1						1	
	乳がん看護認定看護師	1												1		
	手術室看護認定看護師	1												1		
	母性専門看護師	1												1		
	がん放射線療法看護認定看護師	1												1		
	計	17	1	0	2	1	1	0	2	2	0	0	2	4	2	2
厚生病院	集中ケア認定看護師	1		1												
	感染管理認定看護師	2			1						1					
	認知症看護認定看護師	1				1										
	緩和ケア認定看護師	1						1								
	がん化学療法看護認定看護師	2							1		1					
	救急看護認定看護師	1							1							
	がん放射線看護認定看護師	1									1					
	皮膚・排泄ケア認定看護師	1								1						
	糖尿病看護認定看護師	1													1	
	計	10	0	1	1	1	0	0	0	1	2	2	1	1	0	0

(3) 救急救命士・研修受入件数

(単位：人)

区分	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	備考
中央病院	気管挿管	1				1	2	3
	薬剤投与・静脈路確保	3	5	4	6	6	6	6
	就業前病院実習	6	6	4	4	6	6	4
	その他				2	6	19	17
	計	10	11	8	12	19	33	30
厚生病院	気管挿管	1	1	1	1	2	1	1
	薬剤投与・静脈路確保	2	1	3	4	3	3	3
	就業前病院実習※	2	1	3	4	3	3	3
	その他	1	2			4	5	3
	計	6	5	7	9	12	12	10

※就学前実習に薬剤投与実習が含まれるため重複あり

(4) 学生実習受入件数

(単位：人)

区分	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	備考
中央病院	医学生	24	29	27	55	41	52	49
	看護学生	149	128	130	149	156	169	194
	薬学生	2	2	2	2	3	2	3
	臨床検査	5	5	3	1		1	
	放射線		2		2	2		1
	理学療法	4	7	4	3	3	2	4
	作業療法				1		1	1
	言語聴覚		2					2
	臨床工学		1		2	2	2	3
	管理栄養士							2
	計	184	176	166	215	207	229	259
厚生病院	医学生	-	-	-	21	20	16	18～H25：把握していない
	看護学生	146	156	160	165	163	151	183
	薬学生	1	4	3	2	1	2	1
	臨床検査	3	5		4	4		H26～27・29：病院見学
	放射線	1	1					
	理学療法	3	4	4	6	4	4	5
	作業療法							
	言語聴覚			1	1	1	2	2
	臨床工学					1	1	2
	計	154	170	168	199	194	176	216

※医学生は実習ではなく、病院見学の実入数

2 学会別認定施設の状況

中央病院

診療科名等	学会	区分
内科	日本内科学会	認定医制度教育病院
総合内科	日本消化器内視鏡学会	専門医制度指導施設
	日本気管食道科学会	認定専門医研修施設
呼吸器内科	日本呼吸器学会	認定施設
消化器内科	日本消化管学会	胃腸科指導施設
腫瘍内科	日本臨床腫瘍学会	認定研修施設
糖尿病・内分泌・代謝内科	日本糖尿病学会	認定教育施設
血液内科	日本血液学会	認定血液研修施設
	日本造血細胞移植学会	非血縁者間造血細胞移植認定診療科
神経内科	日本リハビリテーション医学會	研修施設
	日本脳卒中学会	研修教育施設
心臓内科	日本神経学会	専門医制度教育施設
	日本不整脈心電学会	専門医研修施設
	日本心血管インターベンション治療学会	研修施設
外科	日本外科学会	外科専門医制度修練施設
消化器外科	日本食道学会	食道外科専門医認定施設
	日本消化器外科学会	専門医修練施設
整形外科	日本整形外科学会	専門医研修施設
形成外科	日本形成外科学会	専門医認定施設
心臓血管外科	三学会構成心臓血管外科専門医認定機構	基幹施設
呼吸器・乳腺・内分泌外科	日本内分泌外科学会・日本甲状腺外科学会	専門医認定施設
産婦人科	日本産科婦人科学会	専門医制度卒後研修指導施設
	日本周産期・新生児医学会	周産期（新生児）専門医 暫定研修認定施設
	日本周産期・新生児医学会	周産期母体・胎児専門医 基幹研修施設
小児科	日本超音波医学会	認定超音波専門医研修施設
	日本小児科学会	専門医認定施設
眼科	日本眼科学会	専門医制度研修施設
耳鼻いんこう科	日本耳鼻咽喉科学会	専門医研修施設
放射線科	日本医学放射線学会	専門医修練機関
	日本I V R学会	専門医修練認定施設
麻酔科	日本麻酔学会	認定病院
救急科	日本救急医学会	救急科専門医指定施設
歯科口腔外科	日本口腔外科学会	認定関連研修施設
精神科	日本精神神経学会	専門医制度研修施設
病理診断科	日本病理学会	研修認定施設
その他	日本臨床細胞学会	認定施設
	日本臨床細胞学会	教育研修認定施設
	日本病態栄養学会	N S T 実施施設
	日本循環器学会	認定循環器専門医研修施設

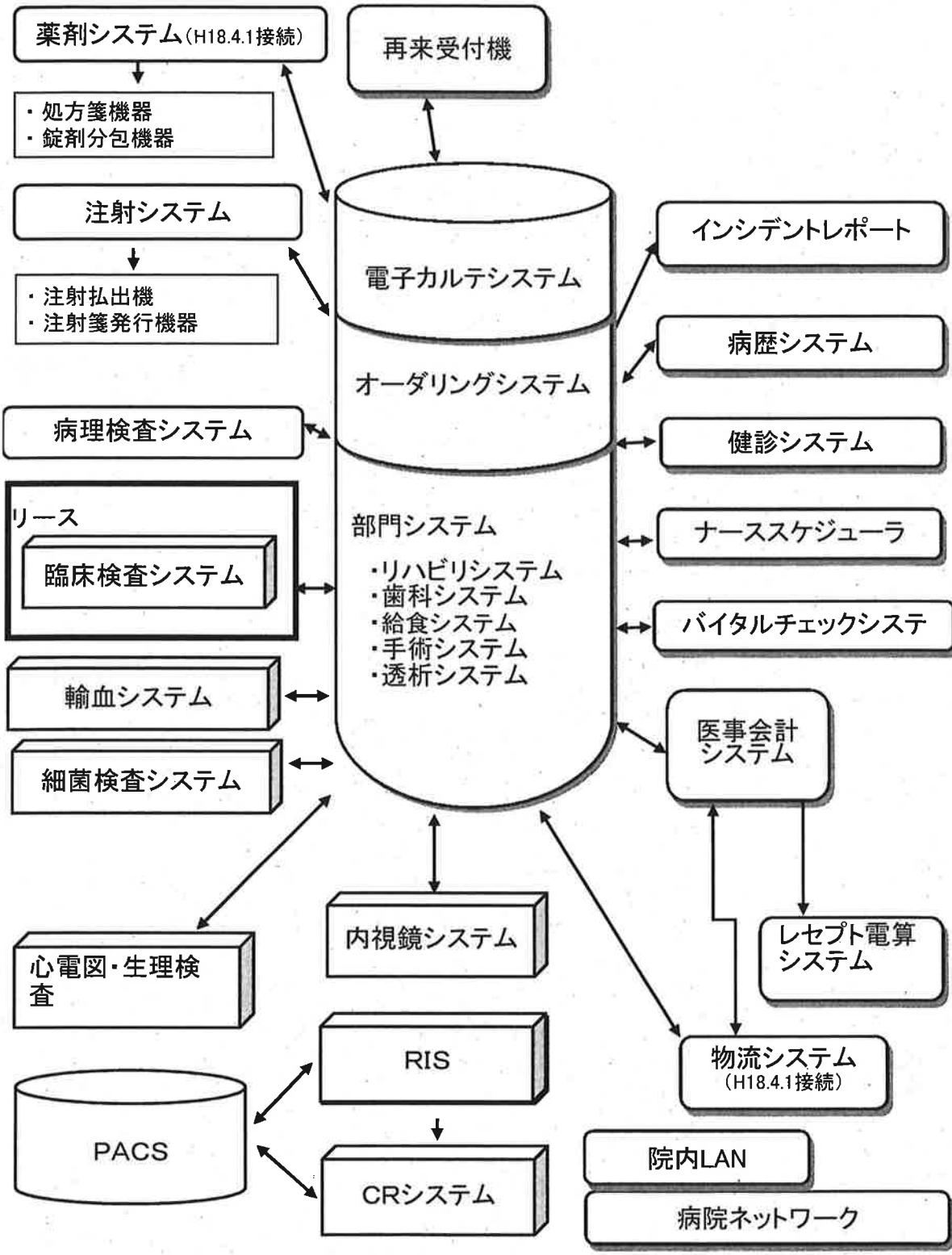
厚生病院

診療科名	学会名	区分
内科系	日本肝臓学会	関連施設
	日本消化器内視鏡学会	専門医制度指導施設
	日本消化器病学会	専門医制度認定施設
	日本内科学会	認定医制度教育病院
	日本循環器学会	専門医研修関連施設
外科系	日本外科学会	外科専門医制度修練施設
	呼吸器外科専門医認定機構	基幹施設
	日本がん治療認定機構	認定研修施設
	日本消化器外科学会	専門医修練施設
	日本脳神経外科学会	研修プログラム認定施設
	日本乳癌学会	認定医専門医制度関連施設
	日本内分泌外科学会・日本甲状腺外科学会	専門医制度関連施設
	日本脈管学会	研修関連施設
小児科	日本小児科循環器学会	小児循環器専門医修練施設
	日本周産期・新生児医学会	周産期（新生児）専門医暫定研修施設
整形外科	日本整形外科学会	専門医研修施設
耳鼻咽喉科	日本気管食道科学会	専門医研修施設
産婦人科	日本産婦人科学会	専攻医指導施設
	日本周産期・新生児医学会	周産期（母体・胎児）専門医暫定研修施設
放射線科	日本I V R学会	専門医修練認定施設
	日本医学放射線学会	専門医修練機関
その他	日本超音波医学会	超音波専門医研修施設

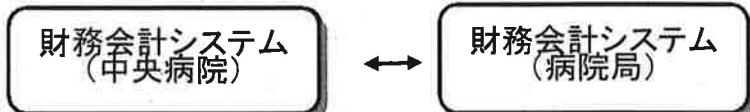
3 電算化の状況

中央病院

H18.4 電子カルテシステム稼動、H28.11同更新

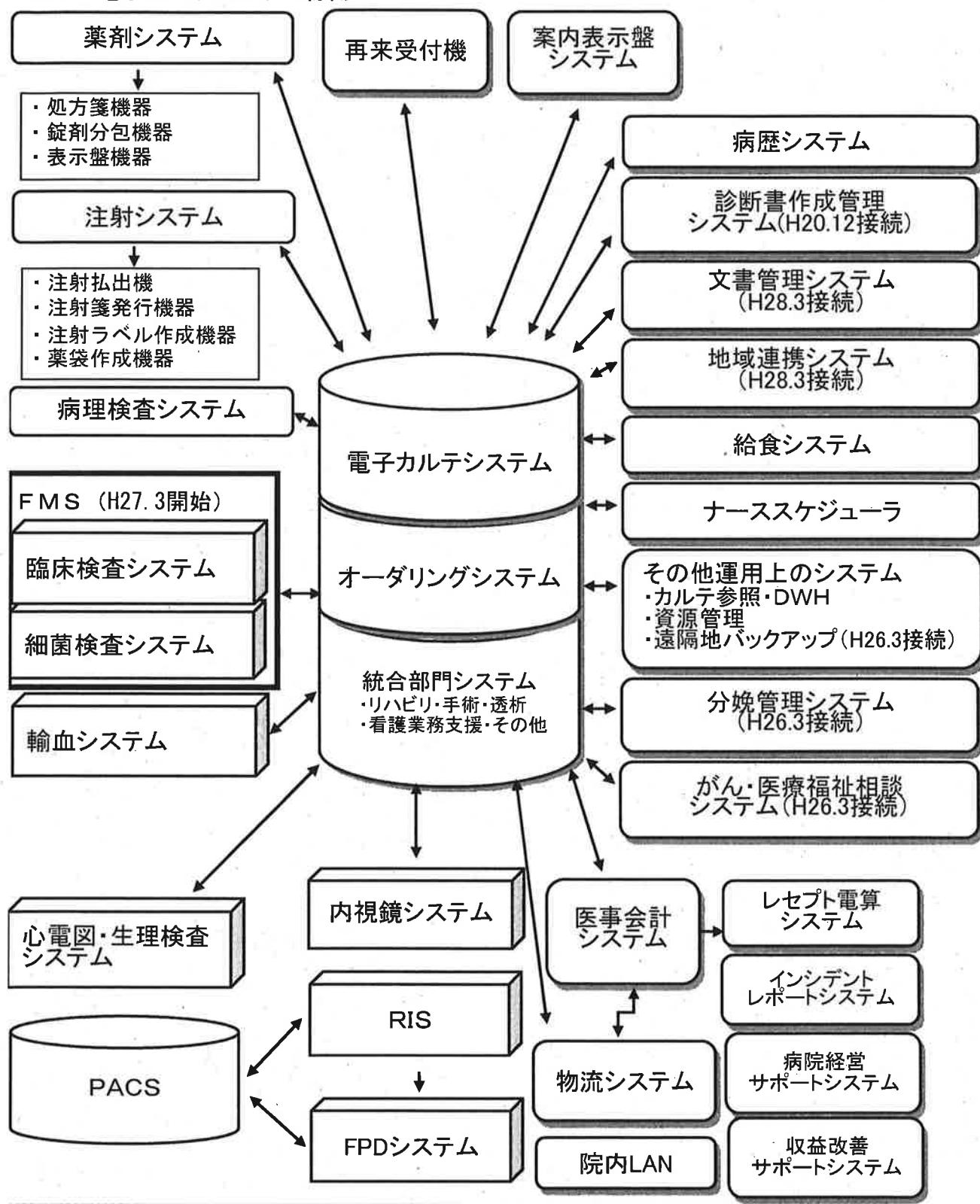


H12.4 財務会計システム稼動

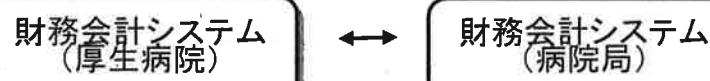


厚生病院

H19.5 電子カルテシステム稼働



H12.4 財務会計システム稼働



4 院内会議の設置状況

中央病院（平成29年度）

名 称	構 成 員	備 考
管理会議	院長、副院長、医療局長、医療技術局長、事務局長、看護局長、事務局副局長	◎委員長：院長 ◎設置目的：幹部による病院運営の方針決定等
運営会議	院長、副院長、医療局長、事務局長、看護局長、看護師長(16)、事務局副局長、経営課長、総務課長、医事課長、中央放射線室長、中央検査室長、薬剤部副部長、栄養管理室長	◎委員長：院長 ◎設置目的：病院事業の円滑な運営の推進等
診療会議	院長、副院長、医療局長、医療技術局長、看護局長、事務局長、事務局副局長、各診療科部長(21)、内視鏡室長、科学療法室長、薬剤部長、総務課長、経営課長、医事課長	◎委員長：院長 ◎設置目的：実務的な方針の決定等
医療安全・感染防止管理委員会	院長、副院長、医療局長、医療技術局長、看護局長、副室長兼看護局副局長、看護師長、中央検査室長、薬剤部長、事務局長、副局長兼総務課長	◎委員長：院長
安全衛生委員会	院長、副院長、医療局長、産業医、看護局長、看護主任(2)、看護師、臨床検査技師、診療放射線技師、医療情報管理室副主幹兼診療情報管理士、事務局長	◎委員長：院長
広報委員会	消化器外科部長、産婦人科医長、小児科医長、研修医(2)、臨床工学技士、中央検査室主任、看護師長、看護師、事務局副局長兼総務課長、医療情報管理室長、診療情報管理士、経営企画担当主事	◎委員長：事務局副局長兼総務課長
患者サービス委員会	麻酔科医長、整形外科医長、歯科口腔外科医師、研修医、臨床検査技師、放射線室技師、薬剤部薬剤師、看護局副局長、看護師長、看護師、事務局副局長兼総務課長、医事課長、新病院建設推進室長	◎委員長：看護局副局長
クリティカルパス委員会	医療局長、外科部長、小児外科部長、心臓血管外科医長、心臓内科医長、小児科医長、整形外科医長、産婦人科医長、腫瘍内科部長、消化器内科医長、糖尿病・内分泌・代謝内科医長、神経内科医長、整形外科医長、眼科医長、血液内科副医長、脳神経外科副医長、理学療法士、看護師長、副看護師長、看護主任(2)、看護師(11)、医療情報管理室長、医療情報管理室副看護師兼診療情報管理士、地域連携センター看護師長	◎委員長：呼吸器・乳腺・内分泌外科部長
電子カルテ委員会 (診療録管理委員会)	副院長、医療局長、外科部長、放射線科部長、消化器外科部長、呼吸器・乳腺・内分泌外科医長、皮膚科医長、臨床検査技師主任、中央放射線室副室長、薬剤部副主幹、リハビリテーション室副主幹、医療情報管理室長、医療情報管理室副主幹、医療情報管理室副主幹兼診療情報管理士、医療情報管理室副看護師長兼診療情報管理士、看護局副局長、看護師長、副看護師長	◎委員長：呼吸器・乳腺・内分泌外科部長
救命救急センター運営委員会	副院長、医療局長、救命救急センター部長、外科部長、整形外科部長、総合内科部長、心臓内科部長、看護局副局長、看護師長、副看護師長	◎委員長：救急科部長
ハイケアセンター運営委員会	副院長、医療局長、心臓血管外科部長、周産期センター長、整形外科部長、脳神経外科部長、呼吸器内科医長、看護局副局長、看護師長、副看護師長、総務課管理担当主幹	◎院長：心臓血管外科部長
防災委員会	院長、副院長、医療局長、医療技術局長、救急科部長、中央放射線室長、看護局長、看護師長、総務課施設管理担当主幹、管理担当主幹	◎委員長：院長

名 称	構 成 員	備 考
臨床研修管理委員会	院長、副院長、副院長兼臨床研修センター長、医療局長、糖尿病・内分泌代謝内科部長兼臨床研修センター副センター長、輸血科部長兼臨床研修センター副センター長、医療技術局長、医療技術局副局長、看護局長、事務局長、鳥取大学医学部附属病院卒後臨床研修センター長、国立病院機構鳥取医療センター診療部長、鳥取県東部福祉保健事務所副所長、智頭病院副院长、渡辺病院診療部長、鳥取市立病院診療部長・臨床研修室長、鳥取赤十字病院副院長、鳥取生協病院診療部長、鳥取県立厚生病院内科部長(総括)、岩美病院副院長、渡辺病院院长(県医師会)、わたなベクリニック内科院長(県東部医師会)	◎委員長：院長
臨床研修推進担当者会	副院長兼臨床研修センター長、医療局長、医療技術局長、産婦人科部長、糖尿病・内分泌・代謝内科部長兼臨床研修センター副センター長、輸血科部長兼臨床研修センター副センター長、周産期センター長、外科部長、整形外科部長、呼吸器・心臓血管外科部長、救急科部長、病理診断科兼臨床検査科部長、放射線科部長、麻酔科医長、研修医(2)、看護局副局長、総務課管理担当主幹	◎委員長：副院長兼臨床研修センター長
図書委員会	神経内科部長、心臓内科医長、眼科副医長、小児科医長、総合診療科医長、研修医(2)、中央検査室副主幹、看護師長、図書室司書、医療情報管理室主事兼診療情報管理士	◎委員長：心臓内科医長
手術室運営委員会	副院長、麻酔科部長、整形外科部長、外科部長、形成外科部長、脳神経外科部長、心臓血管外科部長、眼科部長、麻酔科医長、皮膚科医長、耳鼻いんこう科部長、血液内科部長、歯科口腔外科部長、泌尿器科部長、産婦人科部長、内視鏡室長、臨床工学生主任、看護師長、副看護師長(2)、経営課長、医療情報管理室副室長	◎委員長：手術センター長兼麻酔科部長
医療ガス安全委員会	麻酔科部長、薬剤部薬剤師、臨床工学主任、副看護師長、総務課施設管理担当主幹	◎委員長：麻酔科部長
輸血委員会	血液内科部長、整形外科医長、心臓血管外科部長、麻酔科医長、外科医長、中央検査室副主幹、薬剤部薬剤師、看護師長、副看護師長、看護師	◎委員長：血液内科部長
診療機材検討委員会	整形外科部長、心臓血管外科部長、眼科部長、外科部長、脳神経外科部長、消化器内科部長、心臓内科医長、歯科口腔外科部長、産婦人科医長、放射線技師、薬剤師、看護師長、副看護師長(2)、経営課長、経営課物流管理担当主任	◎委員長：整形外科部長
治験審査委員会	副院長、医療局長、精神科部長、脳神経外科部長、耳鼻いんこう科部長、病理診断科兼臨床検査科部長、血液浄化室長、薬剤部長、薬剤部副部長、事務局長、元鳥取大学地域学部教授	◎委員長：副院長
臓器提供施設委員会	副院長、脳神経外科部長、神経内科部長、心臓内科部長、心臓血管外科部長、麻酔科部長、救急科部長、小児科部長、周産期母子センター長、看護局副局長、看護師長(3)、事務局長	◎委員長：脳神経外科部長
褥瘡対策委員会	形成外科部長、糖尿病・内分泌・代謝内科部長、外科副医長、薬剤部副主幹、管理栄養士、理学療法士、看護師長、副看護師長、看護主任(2)、看護師(11)	◎委員長：副看護師長
緩和ケア委員会	放射線科部長、呼吸器内科医長、麻酔科医長、消化器内科医長、血液内科副医長、呼吸器・乳腺・内分泌外科医師、専攻医、放射線治療室長、薬剤師、精神科臨床心理士(非常勤職員)、看護師長、副看護師長(2)、看護主任(2)、看護師(8)、医療ソーシャルワーカー、がん相談支援センター臨床心理士、がん相談支援センター看護師	◎委員長：緩和ケア内科部長

名 称	構 成 員	備 考
薬事委員会	医療局長、精神科部長、整形外科部長、周産期センター医長、産婦人科医長、心臓血管外科部長、医療技術局副局長兼薬剤部長、薬剤部副部長、薬剤部副主幹(2)、副看護師長、経営課物流管理担当副主幹	◎委員長：医療技術局副局長兼薬剤部長
中央検査室運営委員会	病理診断科兼臨床検査科部長、病理診断科医長、消化器内科部長、心臓内科部長、小児科部長、小児外科部長、中央検査室長、中央検査室副室長(2)、経営課長、副看護師長	◎委員長：中央検査室長
中央放射線室運営委員会	内視鏡室長、心臓内科部長、整形外科医長、画像診断室長、心臓血管外科医長、医療技術局長兼中央放射線室長、中央放射線室副室長、薬剤師、副看護師長、看護主任(2)、看護師	◎委員長：医療技術局長兼中央放射線室長
栄養管理室運営委員会	糖尿病・内分泌・代謝内科部長、小児科医長、放射線科医長、栄養管理室長、栄養管理室副室長、栄養管理室調理師長、調理師、副看護師長(3)	◎委員長：栄養管理室長
倫理委員会 ・利益相反審査委員会	副院長、医療局長、精神科部長、外科部長、産婦人科医長、薬剤部長、看護局長、看護局副局長、事務局長、鳥取県看護協会会长、鳥取大学大学教育支援機構教授、病院局総務課課長補佐	◎委員長：副院長
がん診療管理委員会	副院長、外科部長、小児科部長、病理診断科兼臨床検査科部長、血液内科部長、小児外科医長、放射線科部長、放射線治療室長、呼吸器・乳腺・内分泌外科医長、消化器内科部長、産婦人科医長、腫瘍内科部長、薬剤部副主幹、看護師長、副看護師長、医療情報管理室副主幹、医療情報管理室主事兼診療情報管理士、地域連携センター長、がん相談支援センター臨床心理士	◎委員長：外科部長
D P C コーディング委員会	副院長、医療局長、医療技術局長、消化器内科医長、神経内科医長、整形外科医長、外科医長、薬剤部長、医療情報管理室長、医療情報管理室副看護師長兼診療情報管理士	◎委員長：副院長
省エネルギー委員会	医療技術局長、中央検査室長、栄養管理室長、看護師長、事務局長、総務課施設管理担当主幹	◎委員長：事務局長
放射線安全管理委員会	院長、副院長、医療局長、産業医、放射線科部長、中央放射線室長、中央放射線室副室長、中央放射線室副主幹、看護局長、事務局長、事務局副局長兼総務課長、総務課施設管理担当主幹	◎委員長：院長
小児マルトリートメント対策委員会	副院長、小児科部長、小児科医長、救急科部長、脳神経外科部長、看護師長、地域連携センター長、事務局副局長兼総務課長	◎委員長：副院長
教育委員会	副院長、外科部長、小児科部長、整形外科部長、薬剤部長、看護局副局長、事務局副局長	◎委員長：副院長

厚生病院 (平成29年度)

名 称	構 成 員	備 考
経営・管理会議	院長、副院長(2)、医療局長、医療技術副局長、看護局長、事務局長・副局長、管財課長、総務企画課主幹(事務担当)	◎委員長：院長
運営委員会	院長、副院長(2)、医療局長・副局長(2)、医療局(13)、医療技術局副局長・医療技術局各部門責任者(4)、看護局長・副局長(3)・各看護師長(9)、事務局長・副局長、管財課長、医療安全・感染防止対策室副室長・副看護師長、地域連携センターセンター長・相談担当看護師長、医療情報管理室副室長	◎委員長：院長 ◎設置根拠等：病院機能評価
安全衛生委員会	院長、副院長(職務代理者・衛生管理者)、医療局長(産業医)、リハビリーション室理学療法士、看護局長・看護師長(衛生管理者)・看護局(4)、事務局長・副局長(事務担当)	◎委員長：院長 ◎設置根拠等：労働安全衛生法
薬事委員会	医療局長・副局長、医療局(3)、薬剤部長・薬剤師(2)、管財課長・副主幹・医療安全・感染防止対策室副室長	◎委員長：薬剤部長 ◎設置根拠等：病院機能評価
検査委員会	副院長、医療局長・副局長、中央検査室長・副室長(2)、看護局(2)、管財課副主幹、医療情報管理室主事	◎委員長：副院長 ◎設置根拠等：診療報酬
栄養管理委員会	副院長、医療局長・副局長(2)・産婦人科部長、栄養管理室長・副室長・管理栄養主任・調理師長、看護局(6)、総務企画課副主幹・給食受託責任者	◎委員長：副院長 ◎設置根拠等：診療報酬
診療材料管理委員会	院長、副院長(手術センター長)、医療局副局長、医療局(2)、中央検査室副室長・中央放射線室副室長・臨床工学室臨床工学生主任・外来師長・中材・手術室師長・看護局(2)、管財課長・副主幹	◎委員長：副院長 ◎設置根拠等：病院機能評価
倫理委員会 利益相反委員会	副院長、医療局長・副局長、医療局(2)、薬剤部長・看護局長・事務局長、その他委員(2)	◎委員長：副院長 ◎設置根拠等：世界医師会によるヘルシンキ宣言
防災・防火管理委員会	院長、副院長(2)、医療局長・医療局部長、医療技術局副局長・看護局長・事務局長・副局長・管財課長	◎委員長：院長 ◎設置根拠等：消防法、鳥取県地域防災計画
(DMAT会)	救急・集中治療室部長、医療局(3)、中央放射線室診療放射線技師(2)、中央検査室臨床検査技師(2)、薬剤部薬剤師・リハビリテーション室理学療法士・作業療法士・臨床工学室臨床工学生技師(2)、看護局(11)、管財課長・副主幹・医療情報管理室副室長・臨床心理士	◎委員長：救急・集中治療室部長
輸血療法委員会	副院長(医療技術局長)・医療局長・薬剤部薬剤師・中央検査室臨床検査技師・看護師長(2)・管財課長	◎委員長：副院長(医療技術局長) ◎設置根拠等：安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律
放射線安全委員会	院長、副院長(放射線科部長(主任者))・医療局長(産業医)・中央放射線室長(施設責任者)・副室長(管理区域責任者)(2)・総務企画課長・主幹・管財課長・副主幹・機械技師	◎委員長：院長 ◎設置根拠等：放射性同位元素等による放射線障害の防止に関する法律
医療ガス安全管理委員会	副院長・麻酔科部長・薬剤部長・臨床工学室臨床工学生主任・中材・手術室師長・管財課主幹	◎委員長：麻酔科部長 ◎設置根拠等：医療法
診療録管理委員会	副院長、医療局副局長・看護局副局長・看護局(3)・医療安全・感染防止対策室副室長・医療情報管理室副室長・副主幹・診療情報管理士(2)	◎委員長：副院長 ◎設置根拠等：診療報酬
医療安全管理委員会	院長、副院長(2)、医療局長・薬剤部長・中央放射線室長・中央検査室長・看護局長・事務局長・副局長・医療安全・感染防止対策室副室長・副看護師長	◎委員長：院長 ◎設置根拠等：医療法、診療報酬
(医療安全推進担当者会議)	副院長、医療局長・副局長(2)、医療局部長・中央放射線室診療放射線技師・中央検査室副室長・副主幹・リハビリテーション室理学療法士・薬剤部薬剤師(2)・栄養管理室副室長・臨床工学室臨床工学生主任・臨床工学生技師・看護局(20)・管財課主幹・医療安全・感染防止対策室副室長・感染管理担当副看護師長・地域連携センター相談担当看護師長・医療情報管理室副主幹(2)	◎委員長：副院長 ◎設置根拠等：診療報酬
感染対策管理委員会	院長、副院長(2)、医療局長(感染防止対策室長)・中央放射線室長・中央検査室長・薬剤部長・看護局長・事務局長・副局長・医療安全・感染防止対策室副室長・感染管理担当副看護師長	◎委員長：院長 ◎設置根拠等：診療報酬
(院内感染対策専門部会 (ICT))	医療局長(感染対策室長)・医療局(3)・栄養管理室長・薬剤部長・薬剤師(3)・中央検査室副室長・中央放射線室副室長・リハビリテーション室作業療法主任・臨床工学室臨床工学生主任・看護局・総務企画課長・医療安全・感染防止対策室副室長・副看護師長	◎委員長：医療局長 ◎設置根拠等：診療報酬

名 称	構 成 員	備 考
電子カルテ運用委員会	副院長、中央放射線室長、中央検査室長、薬剤部長、栄養管理室長、看護局副局長、事務局長(医療情報管理室長)・総務企画課長、医療情報管理室副室長・主幹・副主幹、医療助手、地域連携センターセンター長	◎委員長：副院長
D P C 委員会	副院長、医療局(3)、薬剤部長、診療情報管理士(2)	◎委員長：副院長
研修教育委員会	副院長(臨床研修・教育センター長)、医療局長、医療局、中央放射線室診療放射線主任、中央検査室副室長、リハビリテーション室長、薬剤部副部長、栄養管理室長、臨床工学室臨床工学主任、看護局副局長、総務企画課主事、管財課長、医療情報管理室主事、医療安全・感染防止対策室感染管理担当副看護師長	◎委員長：副院長 ◎設置根拠等：病院機能評価
臨床研修管理委員会	院長、副院長(2)、医療局長、事務局長、その他委員(7)	◎委員長：院長 ◎設置根拠等：医師法・臨床研修病院
クリティカル・パス検討委員会	副院長、医療局(5)、中央放射線室診療放射線主任、中央検査室副主幹、リハビリテーション室理学療法士、薬剤部薬剤師、栄養管理室管理栄養主任、看護局(12)、医療情報管理室副主幹・主事、地域連携センターセンター長	◎委員長：副院長 ◎設置根拠等：病院機能評価
図書管理委員会	副院長、医療局、看護局(10)、事務局長(医療情報管理室長)、総務企画課副主幹、管財課長、医療情報管理室副室長・副主幹・司書	◎委員長：事務局長(医療情報管理室長) ◎設置根拠等：病院機能評価
広報委員会	医療局長、医療局医長、薬剤部薬剤師、看護局(2)、総務企画課長・副主幹、地域連携センター医療ソーシャルワーカー	◎委員長：医療局長 ◎設置根拠等：病院機能評価
がん診療管理委員会	副院長(2)、医療局副局長・医療局(2)、中央放射線室長、薬剤部長・外来師長、総務企画課主幹・医療情報管理室副室長・主幹・副主幹・地域連携センターセンター長・副看護師長	◎委員長：副院長 ◎設置根拠等：がん診療連携拠点病院
(がん化学療法委員会)	副院長(2)、医療局副局長・医療局(6)、薬剤部副部長・薬剤師(2)、看護局(10)	◎委員長：副院長 ◎設置根拠等：診療報酬
(院内がん登録委員会)	副院長、血管外科部長、中央検査室副主幹・医療情報管理室(2)	◎委員長：副院長 ◎設置根拠等：がん診療連携拠点病院
救急業務運営委員会	救急・集中治療室部長・医療局長・医療局(2)、中央放射線室副主幹・中央検査室副主幹・薬剤部薬剤師・看護局(2)・管財課長・副主幹・医療情報管理室副主幹	◎委員長：救急・集中治療室部長
手術室運営委員会	副院長(2)、医療局副局長・医療局(7)、臨床工学室臨床工学主任・看護局・管財課主幹	◎委員長：副院長
ワークライフバランス推進委員会	院長、副院長(2)、医療局長・医療技術局副局長・看護局長・事務局長・副局長・管財課長	◎委員長：院長
患者サービス改善委員会	医療局長・中央放射線室副主幹・中央検査室臨床検査技師・薬剤部薬剤師・看護局副局長・看護局(12)・総務企画課主事・機械技師・医療情報管理室副主幹・司書・手話通訳士・看護師長	◎看護局副局長
看護業務改善委員会	院長、副院長(2)・医療局長・医療技術局副局長・看護局長・事務局長・副局長・管財課長・医療情報管理室副室長	◎院長 ◎診療報酬
医師業務改善委員会	院長、副院長(2)・医療局長・医療技術局副局長・看護局長・事務局長・副局長・管財課長・医療情報管理室副室長	◎院長 ◎診療報酬
マルトリートメント委員会	副院長、医療局副局長・医療局(2)・看護局(2)・事務局副局長・総務企画課主事・医療安全・感染防止対策室副室長・地域連携センターセンター長	◎副院長
褥瘡対策委員会	整形外科部長・リハビリテーション室理学療法士・薬剤部薬剤師・栄養管理室管理栄養主任・臨床工学室臨床工学技師・看護局副局長・褥瘡管理担当看護主任・看護局(12)	◎委員長：整形外科部長 ◎設置根拠等：診療報酬
緩和ケア委員会	医療局(4)・リハビリテーション室理学療法士・薬剤部薬剤師(2)・栄養管理室副室長・看護局(13)・地域連携センターセンター長・医療ソーシャルワーカー・臨床心理士・副看護師長・がん相談支援センター主任・その他委員(2)	◎委員長：内科部長 ◎設置根拠等：がん診療連携拠点病院
N S T 委員会	医療局(4)・中央検査室臨床検査副主幹・リハビリテーション室言語聴覚士(3)・薬剤部薬剤師・栄養管理室長・副主幹・管理栄養主任・管理栄養士・看護局(12)	◎委員長：消化器外科部長 ◎設置根拠等：診療報酬

名 称	構 成 員	備 考
糖尿病委員会	医療局長、医療局医長、中央検査室副主幹・臨床検査技師(2)、リハビリテーション室理学療法士、薬剤部副部長・薬剤師、栄養管理室副室長、看護局(12)	◎委員長：医療局長 ◎設置根拠等：病院機能評価
人材確保プロジェクトチーム	中央放射線室診療放射線技師、中央検査室臨床検査技師、リハビリテーション室理学療法士、薬剤部薬剤師、臨床工医学室臨床工学技師、看護局副局長、看護局(2)、総務企画課副主幹	◎委員長：看護局副局長

5 使用料及び手数料の改定状況

H31.1.1現在
(単位:円)

番号	区分	4年度以前	5年度	8年度	9年度	10年度	11年度	16年度	17年度	18年度	20年度	21年度	23年度	25年度	26年度	30年度	
1	健 康 診 断		3,800	4,100			4,300	4,515								4,644	
2	障がいの程度に関する診断 (恩給年金診断)		3,800	4,100			4,300	4,515								4,644	
3	人 間 ド ッ ク											42,000				43,200	
4	脳 ド ッ ク											36,750				37,800	
5	妊 婦 検 診											3,300					
6	死 体 検 査	7,800	8,500				9,300	9,765								10,044	
7	変 死 体 検 査	15,600			16,800		17,640									18,144	
8	新 生 儿 聴 觉 検 查											3,000					
9	先 天 性 代 謝 异 常 等 検 查											700					
10	外 部 委 託 検 查												病院費が別に定める額				
11	分娩料																
	(1) 单胎 (AM8:30～PM5:00)	65,000		71,000	71,200		74,900				104,900		132,500		118,500		
	(AM5:00～AM8:30、 (PM5:00～PM10:00))	78,000		85,000	85,200		90,800				120,800		155,400		141,400		
	(PM10:00～AM5:00)	91,000		100,000	100,200		106,700				136,700		178,300		164,300		
	(2) 多胎 (AM8:30～PM5:00)	32,500		35,500	35,600		37,450										
	(単胎に加算) (AM5:00～AM8:30、 (PM5:00～PM10:00))	39,000		42,500	42,600		45,400										
	(PM10:00～AM5:00)	45,500		50,000	50,100		53,350										
12	配偶者間人工授精(精子洗浄凍結法)															4,860 (※注8)	
	遠心分離法															9,806	
	密度勾配法																
13	体外受精																
	採卵・探精															50,760	
	顎微鏡精															37,800	
	初期胚培養															42,120	
	胚盤胞培養															55,080	
	新鮮胚移植															34,560	
14	受精卵凍結保存															42,000	
15	凍結受精卵融解・移植															63,000	
16	精子凍結保存															64,800	
17	予防接種料																
	(薬剤の購入額+手数料)×1.05+健康診断料																
18	介 補 料																
	新生児介補															3,810	
	乳児介補															570	
19	特 別 入 院 施 設 料																
	(1) 中央病院個室 甲	7,600		8,000			8,400									8,640	
	乙	3,800		4,000			4,200									4,320	
	丙	—		—		—	—		—		—		—			5,400	
	(2) 厚生病院個室	3,800		4,000			4,200									4,320	
20	非紹介患者初診加算料				400				420	紹介患者加算の点数×10円 50銭	1,575		(中央) 2,625 (厚生) 1,575			(中央) 2,700 (厚生) 1,620	(中央) 2,700 (厚生) 1,620
21	長期入院診療料									入院基本料 ×15/100× 10円50銭							
22	セカンドオピニオン外来相談料	—	—	—	—	—	—	—	—							10,800	
23	遺伝カウンセリング料 (初回) (2回目以降)	—	—	—	—	—	—	—	—							6,480	
24	生命保険等に係る個別面談															5,565	
25	死 後 処 置															5,724	
26	普 通 診 断 書	1,700		1,800			1,900	1,995								2,052	
27	健 康 診 断 書	1,700		1,800			1,900	1,995								2,052	
28	年 金 障 が い 診 断 書 (恩給年金診断書)	4,500		4,900			5,300	5,565								5,400	
29	身体障害者手帳診断書・意見書	—	—	—	—	—	—	—	—							5,400	
30	精神障害者手帳診断書	—	—	—	—	—	—	—	—							5,400	
31	自動車損害賠償責任保険後遺障害診断書	—	—	—	—	—	—	—	—							5,400	
32	死 亡 診 断 書	2,000				2,100		2,205								2,268	
33	死 体 検 査 書	3,300		3,600			3,900	4,095								4,212	
34	変 死 体 検 査 書	3,300		3,600			3,900	4,095								4,212	
35	生命保険金受領診断書	4,500		4,900			5,300	5,565								5,724	
36	通院入院証明書	1,700		1,800			1,900	1,995								2,052	
37	療養費支払証明書	1,700		1,800			1,900	1,995			1,050					1,080	
38	自動車損害賠償責任保険医療証明書	3,500		3,800			4,000	4,200								4,320	
39	診 療 明 細 許											420				432	
40	病院に係る上記以外の証明書 (1) 医師の記載が必要なもの (2) 医師の記載が必要なもの以外	1,700		1,800			1,900	1,995				1,995				2,052	
												1,050				1,080	
41	診 療 情 報 の 写 し												病院費が別に定める額				

(注1) 平成15年度までは各単価とも消費税を抜いた額である。また、平成16年度は内税表示に改正した。

(注2) 平成16年度の特別入院施設料のうち「非課税とされる助産に係る資産の譲渡に係るもの」については、平成8年度改正の金額と同じである。

(注3) 平成20年度から、「受精卵凍結保存」は1年あたりから1件あたりの手数料に改正した。

(注4) 平成23年度から、「遺伝カウンセリング」を「隙がいの程度に関する診断」に、「恩給年金診断書」を「年金障がい診断書」に改正した。

(注5) 平成26年度から、「受精卵凍結保存」を「1年あたりから1件あたりの手数料に改正した。

(注6) 平成26年度から「恩給年金診断書」を「隙がいの程度に関する診断」に、「恩給年金診断書」を「年金障がい診断書」に改正した。

(注7) 平成26年度の分べん料は平成27年1月1日改正。

(注8) 配偶者間人工授精(精子洗浄凍結法)の遠心分離法に係る使用料は平成27年1月1日に廃止。

(注9) 平成30年度の非紹介患者加算料は平成30年1月1日改正。特別入院施設料は平成31年1月1日新設。

6 社会保険診療報酬の主な改定状況

年月日	診療報酬改正	薬価基準改正	実質改正	備考
昭40.11.1		△0.45%		
42.10.1	7.7%	△10.2%		
44.1.1		△5.6%		
45.2.1	8.8%			
45.8.1	0.97%	△3.9%		
47.2.1	13.7%	△3.9%		
49.2.1	19.0%	△3.4%		
49.10.1	16.0%			
51.4.1	9.0%			
53.2.1	11.5%	△5.8%		
56.6.1	8.1%	△18.6%		
58.1.1		△4.9%		
58.2.1	0.29%			
59.3.1	2.79%	△16.6%		
60.3.1	3.3%	△6.0%		
61.4.1	2.3%	△5.1%		
63.4.1	3.4%	△10.2%		
平元4.1	0.11%	△2.4% (0.65%)	0.76%	消費税の転嫁
2.4.1	3.7%	△9.2% (△2.7%)	1.0%	
4.4.1	5.0%	△8.1% (△2.5%)	2.5%	技術料重視の観点からの評価
6.4.1	4.8%	△6.6% (△2.1%)	2.7%	甲乙点数表の一本化、在宅医療の推進
6.10.1	1.5%			基準看護の見直しと付添看護の解消
8.4.1	3.4%	△6.8% (△2.6%)	0.8%	医療施設の機能分担の推進、包括化の拡大、医療技術の適性評価
9.4.1	1.7%	△4.4% (△1.32%)	0.38%	消費税引き上げへの対応
10.4.1	1.5%	△9.7% (△2.8%)	△1.3%	新看護基準の適用、長期入院の是正、検査・画像診断の適正化、病衣貸与加算の廃止
12.4.1	1.9%	△7.0% (△1.7%)	0.2%	入院基本料の新設（入院環境料、看護料、入院時医学管理料等の統合、簡素化）
14.4.1	△1.3%	△6.3% (△1.4%)	△2.7%	小児医療・夜間の診療体制等の評価の充実、社会的入院患者に対する保険給付範囲の見直し、受診回数に応じた再診料の適正化システムの導入
16.4.1	0.0%	△4.2% (△1.0%)	△1.0%	急性期入院医療等の評価（包括評価（ハイケア等）の新設）、小児医療・夜間の診療体制等の評価の充実、臨床研修入院加算の新設等
18.4.1	△1.36%	△6.7% (△1.8%)	△3.16%	小児（救急）医療・産科医療（ハイリスク分娩）・麻酔技術の評価の充実、急性期入院医療の見直し（7：1看護の新設、紹介率を要件とした加算の廃止等）等
20.4.1	0.38%	△5.2% (△1.2%)	△0.82%	産科・小児科への重点評価（妊娠婦緊急搬送入院加算の新設、超重症児入院診療加算の引上げ等）、病院勤務医の事務負担軽減（医師事務作業補助体制加算の新設等）、救急医療対策（救命救急入院料の引上げ）等
22.4.1	1.55%	△5.75% (△1.36%)	0.19%	救急入院医療に係る評価（救命救急入院料の引上げ等）、小児・妊娠婦の救急患者受け入れに対する評価（ハイリスク分娩管理加算の引上げ、N I C U管理料の引上げ等）、手術の適正評価（手術料の引上げ）等
24.4.1	1.379%	△6.0% (△1.375%)	0.004%	病院医療従事者の勤務体制の改善等の評価（25対1急性期看護補助体制加算の新設等）、救急外来や外来診療の機能分化（2科目の再診料の新設等）、D P C制度の見直し（病院群別基礎係数の導入と調整係数の段階的廃止）等
26.4.1	0.73%	△2.65% (△0.63%)	0.1%	消費税率引上げに伴う医療機関等の課税仕入れにかかるコスト増への対応、7対1入院基本料の要件の厳格化、短期滞在手術基本料対象手術の拡大、地域包括ケア病棟入院料の新設等
28.4.1	0.49%	△5.57% (△1.33%)	△0.84%	7対1入院基本料の見直し（「重症度、医療・看護必要度」の評価項目の見直し、患者割合要件の引上げ等）、地域包括ケア病棟入院料の手術及び麻酔費用の包括除外等による医療機能の分化・強化・連携の促進、退院支援に関する評価の充実による地域包括ケアシステムの推進等
30.4.1	0.55%	△7.48% (△1.74%)	△1.19%	医療機能や患者の状態に応じた入院医療の評価、外来医療の機能分化、かかりつけ医の機能の評価、入退院支援の推進、質の高い在宅医療・訪問看護の確保、医療と介護の連携の推進、重点的な対応が求められる医療分野の充実（小児医療、周産期医療、救急医療の充実等）、先進的な医療技術の適切な評価と着実な導入（遠隔診療の評価、手術等医療技術の適切な評価）等

7 各種危機管理事案に係る病院局及び各病院の役割等

H30 4 1環存

危機管理 事案の名称	具体的な内容	役割	割合
機械能	病院局	中央病院	厚生病院等
指定期	災害拠点病院（基幹災害拠点病院） H11.5.20	災害拠点病院（地域災害拠点病院） H11.5.20	
地 震	○災害時の重篤患者への高度医療提供 ○患者の広域搬送（受入、搬出） ○医療救援チームの派遣 DMAT 4 チーム ○他医療機関への応急用資機材の貸し出し ○地域災害拠点病院への支援、教育	○DMAT専用車両（定員 8人） ○災害用備蓄倉庫 ・携帯用人工蘇生器4、屋外トイレスユニット3等 ・化学災害用（エアント1、NBC防護服8等） ・トリニアージタグ ・検査機器 ・ベッド ・非常用食品等 ・災害用医薬品（※：下記） ○自家発電機（専用建物 2階、24h連続稼動） ＊本館地下の自家発電機は浸水がなければ72h連続稼動 ○ヘリポート（屋上） （※）当院DMAT隊が出動する際に携帯する医薬品とは別に、鳥取県内で災害が起こった際に県民に対して使用するための災害用備蓄医薬品も備蓄している。（鳥取県福祉保健部からの委託による）	○DMAT専用車両（H26整備、定員 7人） ○災害用備蓄倉庫 ・携帯用人工蘇生器1、屋外トイレスユニット2等 ・化学災害用（NBC防護服5等） ・トリニアージタグ ・検査機器 ・ベッド ・非常用食品等 ・災害用医薬品 ○自家発電機（建物 2階屋上、24h連続稼動） ＊本館地下の自家発電機は浸水がなければ72h連続稼動 ○ヘリポート（屋上） （※）当院DMAT隊が出動する際に携帯する医薬品とは別に、鳥取県内で災害が起こった際に県民に対して使用するための災害用備蓄医薬品も備蓄している。（鳥取県福祉保健部からの委託による）
風 水 害	連絡調整 配備する機器等		

8 後発医薬品の採用状況

中央病院

区分	25年度			26年度			27年度			28年度			29年度		
	品目 数														
内服薬	688	132	19.2%	695	133	19.1%	712	158	22.2%	726	211	29.1%	742	210	28.3%
注射薬	631	115	18.2%	640	117	18.3%	655	124	18.9%	676	136	20.1%	679	142	20.9%
外用薬	275	63	22.9%	280	63	22.5%	282	67	23.8%	284	75	26.4%	286	74	25.9%
計	1,594	310	19.4%	1,615	313	19.4%	1,649	349	21.2%	1,686	422	25.0%	1,707	426	25.0%

(注) 品目数は本採用のみ(仮採用品数は含まない。)

(品目数ベース)

区分	25年度			26年度			27年度			28年度			29年度		
	品目 数	品目 数	品目 数	品目 数	品目 数										
内服薬	184,621	13,358	7.2%	221,365	12,006	5.4%	229,840	11,471	5.0%	281,267	15,479	5.5%	358,532	15,863	4.4%
注射薬	1,149,494	139,351	12.1%	1,247,792	135,994	10.9%	1,386,091	126,756	9.1%	1,431,838	143,639	10.0%	1,311,972	134,404	10.2%
外用薬	73,248	4,377	6.0%	85,252	4,149	4.9%	74,680	5,257	7.0%	64,444	5,814	9.0%	44,374	5,542	12.5%
計	1,407,363	157,086	11.2%	1,554,409	152,149	9.8%	1,690,611	143,484	8.5%	1,777,549	164,932	9.3%	1,714,878	155,809	9.1%

(注) 1 購入額には仮採用品の購入額を含む。

2 購入額には血液は含まない。

3 R I は、内服薬と注射薬があるが、本表の整理上、注射薬に分類している。

厚生病院

(品目数ベース)

区分	25年度			26年度			27年度			28年度			29年度		
	品目 数														
内服薬	441	53	12.0%	442	84	19.0%	443	90	20.3%	446	117	26.2%	444	142	32.0%
注射薬	420	95	22.6%	424	102	24.1%	429	114	26.6%	439	118	26.9%	446	119	26.7%
外用薬	199	40	20.1%	197	55	27.9%	196	49	25.0%	199	52	26.1%	200	52	26.0%
計	1,060	188	17.7%	1,063	241	22.7%	1,063	253	23.7%	1,084	287	26.5%	1,090	313	28.7%

(注) 品目数は本採用のみ(仮採用品数は含まない。)

(品目数ベース)

区分	25年度			26年度			27年度			28年度			29年度		
	品目 数														
内服薬	126,859	7,225	5.7%	150,567	11,303	7.5%	154,731	11,116	7.2%	100,561	10,496	10.4%	80,184	12,807	16.0%
注射薬	576,024	71,691	12.4%	556,267	84,958	15.3%	539,051	81,057	15.0%	662,254	83,851	12.7%	583,742	76,624	13.1%
外用薬	23,219	1,394	6.0%	20,126	2,043	10.2%	22,177	2,254	10.2%	21,209	2,964	14.0%	16,100	2,502	15.5%
計	726,102	80,310	11.1%	726,959	98,304	13.5%	715,959	94,427	13.2%	784,024	97,311	12.4%	680,026	91,933	13.5%

(注) 1 購入額には仮採用品の購入額を含む。

2 購入額には血液は含まない。

3 R I は、内服薬と注射薬があるが、本表の整理上、注射薬に分類している。

9 がん医療の状況

(1)がん相談対応状況

(単位：件)

	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
中央病院	5,965	6,470	7,498	8,005	8,240
厚生病院	1,704	2,136	3,065	3,258	3,438
計	7,669	8,606	10,563	11,263	11,678

(2)平成29年度がん登録の状況(がん種別・男女別・年齢別)

中央病院

(単位：件)

種別 (ICD-O-3の区分による)	男女別		年齢別								計	
	男	女	0~19歳以下	~29歳以下	~39歳以下	~49歳以下	~59歳以下	~69歳以下	~79歳以下	80歳以上~		
食道がん	C150～C159	31	3					3	13	10	8	34
胃がん	C160～C169	120	47			1	1	10	55	55	45	167
結腸（結腸・虫垂）がん	C180～C189	88	59			2	5	8	43	53	36	147
直腸（S状移行部）肛門がん	C199～C218	61	23				5	13	35	18	13	84
肝・肝内胆管がん	C220～C221	24	10			1		2	10	13	8	34
胆のう・肝外胆管がん	C239～C249	13	12			1			2	7	15	25
膵臓・その他消化器がん	C250～C269	18	17					2	4	17	12	35
気管支及び肺がん	C340～C349	229	60			1	2	26	94	108	58	289
前立腺がん	C619	107						3	34	47	23	107
乳がん	C500～C509		52			1	10	10	17	10	4	52
子宮・卵巣がん	C530～C569		113	1	7	28	25	21	17	12	2	113
膀胱がん	C670～C679	46	9				2	6	17	14	16	55
悪性リンパ腫	C770～C779	50	35	2	1	1		15	26	15	25	85
造血系及び細網内皮系	C420～C424	54	33	1	2		4	8	15	30	27	87
脳腫瘍（脳幹・脊髄・神経系）	C700～C729	3	4	1	1	2		1	1		1	7
頭頸部悪性腫瘍	C000～C148・C300～C339	7	3				1		4	2	3	10
骨軟部悪性腫瘍	C400～C419・C470～C499	3	4	1				4	1	1	1	7
小腸	C170～C179	4	1						2	2	1	5
胸部（縫隔・心臓・胸腺等）	C379～C399	5	3			2		3		2	1	8
皮膚	C440～C449	27	34			2	1	6	8	12	32	61
女性性器	C510～C529・C570～C589		5				1		2	1	1	5
男性性器	C600～C609・C620～C639	7				1	2		1	1	2	7
泌尿器	C649～C669・C680～C689	29	6				1	7	9	12	6	35
眼	C690～C699											0
甲状腺（内分泌）	C739～C759	5	12		2	3	2	2	3	4	1	17
不明（原発不明）	C760～C768・C809	2	3					1	1	2	1	5
計		933	548	6	13	46	61	148	417	448	342	1,481

厚生病院

(単位：件)

種別 (ICD-O-3の区分による)	男女別		年齢別								計	
	男	女	0~19歳以下	~29歳以下	~39歳以下	~49歳以下	~59歳以下	~69歳以下	~79歳以下	80歳以上~		
食道がん	C150～C159	26	4	0	0	0	0	4	10	11	5	30
胃がん	C160～C169	59	39	0	0	1	2	3	30	24	38	98
結腸（結腸・虫垂）がん	C180～C189	47	38	0	0	0	3	3	22	30	27	85
直腸（S状移行部）肛門がん	C199～C218	28	14	0	1	1	1	4	14	13	8	42
肝・肝内胆管がん	C220～C221	26	7	0	0	0	1	0	12	12	8	33
胆のう・肝外胆管がん	C239～C249	9	10	0	0	0	0	0	2	6	11	19
膵臓・その他消化器がん	C250～C269	27	13	0	0	0	1	2	8	17	12	40
気管支及び肺がん	C340～C349	67	40	0	0	0	0	1	6	36	36	28
前立腺がん	C619	63	0	0	0	0	0	1	9	33	19	63
乳がん	C500～C509	0	50	0	0	3	10	10	17	6	4	50
子宮・卵巣がん	C530～C569	0	62	0	2	7	18	13	11	4	7	62
膀胱がん	C670～C679	7	7	0	0	0	0	0	2	4	8	14
悪性リンパ腫	C770～C779	8	5	1	0	0	0	1	2	1	8	13
造血系及び細網内皮系	C420～C424	8	5	0	0	0	0	0	1	3	9	13
脳腫瘍（脳幹・脊髄・神経系）	C700～C729	2	7	0	0	0	0	0	1	5	1	2
頭頸部悪性腫瘍	C000～C148・C300～C339	8	2	0	0	0	0	1	0	2	3	10
骨軟部悪性腫瘍	C400～C419・C470～C499	1	1	0	0	0	0	2	0	0	0	2
小腸	C170～C179	1	3	0	0	0	0	0	0	0	2	4
胸部（縫隔・心臓・胸腺等）	C379～C399	3	0	0	0	0	0	0	1	1	0	3
皮膚	C440～C449	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	2
女性性器	C510～C529・C570～C589	0	3		0	0	0	1	0	1	1	3
男性性器	C600～C609・C620～C639	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
泌尿器	C649～C669・C680～C689	3	5	0	0	0	0	0	1	0	7	8
眼	C690～C699	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
甲状腺（内分泌）	C739～C759	7	16	0	1	1	2	1	4	9	5	23
不明（原発不明）	C760～C768・C809	5	6	0	0	0	1	2	2	1	5	11
計		406	338	1	4	13	42	55	191	218	220	744

(3)造血幹細胞移植の状況

(単位：件)

	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
中央病院	1	6	9	10	11

10 脳卒中医療の状況(tPA件数)

(単位：件)

	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
中央病院	10	26	24	37	20
厚生病院	3	5	5	6	4
計	13	31	29	43	24

(注) t PA : 脳血栓溶解薬